

「 題 名 募 集 中 ！ 」

あの噂は真実だった…：

いきなり怒濤の連続行事号 第 1 号

5 . 8 . 2 0 1 2

天気に恵まれた4月9日の入学式から、行事がつづきました。新入生が学校に早くなじむようと2・3年生の先輩が優しく、朗らかに接していました。67回生は心地よい緊張感の中、一人ひとりが高校生活のスタートを切りました。

入学式以後の行事

各行事の際、先輩達の前であいさつをしてくれた67回生の代表3名の感想です。

入学式の時の思い出

K. S.

入学式の新入生代表の言葉を作る時いろいろなことを考えていましたが、学校目標である質素剛健、自重自治をとくに大切にしたいと思い代表の言葉を作っていました。代表の言葉を読む番が来るまでは、凄く緊張しましたが読む段階に入ると緊張がほぐれ、一つ一つの言葉に力を込めて読み上げることが出来ました。また、校長先生のお話で、自由には2つの意味があるという事を聞き、「これからの学校生活、自由の意味をはきちがえないようにして、一つ一つのことに對して、自ら責任を持って行動しよう」と思いました。



それが、僕が代表のあいさつで大切にしたいかった、自重自治の精神に基づくものだと思います。

対面式を振り返って

M. H.

私達は4月10日の対面式で、初めて先輩と顔を合わせました。兵庫高校の先輩はどんな人達なのか、少し緊張しながら体育館に入りました。

私たちが体育館に入った時には先輩も近くの人たちと話して、ざわついていました。しかし、司会者が話し始めると全員が話をやめ、司会者の話を聞き始めたので「すごいなあ。これが兵庫高校では普通で、当然のことなんだ。」と思いました。そして、「自分たちもこうならないといけないんだな。」と思いました。



不安だった新入生代表の挨拶も無事に終え、兵庫高校の伝統を感じることでできた対面式でした。

歓迎遠足を終えて

W. F.

今回の歓迎遠足は私たち67回生にとって、最初の学校行事でした。まだ入学して一週間も経っていなかったこともあり、始まる前は少なからず不安もありました。

しかし、いざ歓迎遠足が始まってみると、そんな不安はどこへやら、とても楽しい時間を過ごすことができました。



クラスアワーでは、クラスのみならず、たくさん遊んで、より仲が深まったと思います。これ

から3年間、高校生活を共にする仲間なので、もっとみんなと仲良くなりたいです。

2・3年の先輩との縦割り班での活動も、先輩が気さくに話しかけてくださったお陰で、思っていたよりもずっと打ち解けられました。

この歓迎遠足で、兵庫高校の魅力を改めて感じました。明るくいいきとした素晴らしい環境のなかで、高校生活を送れることを嬉しく思います。

よい高校生活を過ごすためにも、まだまだこれからですが、毎日を大切に頑張りたいです。

クラスでの取り組み

「WE CAN FLY!!」

N. K.

私たち1年1組がやることになった劇の演目は『ピーターパン』。その劇は希望者のみの参加ではあるが、私たち1組はほとんどが参加した。1組のメンバーはとても個性的で、1人1人キャラが違う。だがその分、団結力は強かった。劇の練習中など、揉めてつまづくこともあったが、みんなで私たちの個性をよく取り入れた内容になるよう、納得いくまで話し合った。

本番、私たちの『ピーターパン』はお客様の反応もとても良く、最高の出来となった。

この結果がどうなっても、私は1組が1番だと思っている。

これから先、さまざまな壁にぶち当たるだろう。

だが、どんな困難な目にあっても、このクラスだったらピーターパンのようにともに飛べると信じている。

1年2組として

K. S.

この文化祭を通して得られたものは、まず何よりクラスの絆だと思います。

1年クラス参加で、2組は美女と野獣をテーマにした劇をしました。劇をするという事は思ったよりも大変で、台本や衣装まで全て自分たちでつくらなければなりません。

みんな部活や用事のあんななか、一生懸命取りかかり、土日も毎日作業が続きました。

しかし、そんなハー

ドな作業を乗り越えたからこそ、より一層クラスのみんなを知ることができ、「1年2組」という絆がとても深まったと思います。

まだ兵庫高校に入学して1カ月も経っていませんが、とても賑やかで愉快なクラスになりました。僕はこんな楽しいクラスの会長であることを誇りに思います。今回の文化祭で得られたものを活かして、これからの行事も頑張っていきたいです。

『ハリーポッターどーするうう?!』

Y. K.

私たち3組の寸劇のテーマは、ハリーポッター。実行委員の方が考えた「爆弾」のテーマを私は引いてしまっただけ。

あんなに長い話をどのように寸劇にまとめるか、クラス全員で話し合った。けれども、まだ慣れな



いメンバーでの話し合いは、なかなか進まなかった。そんな無言の話し合いに、文化祭までに仕上げられるか、誰もが不安を抱いたと思う。

しかし、みんなが打ち解けていくにつれ、たくさんの人の豊富な意見をストーリーに取り入れることができるようになった。一度決めた台本も何度も何度も考え直し、最高の作品にするように努めた。

そして、迎えた本番。舞台上に立っているクラスメイトを、茶幕の裏から、3組持ち前の団結力と明るさでサポートした。終わったとき、思わず笑みがこぼれた。

こんなに難しいテーマ、だからこそできる、友情、悩み、思い出。愉快で素敵な仲間とこれからたくさんの思い出を創り上げていきたい。

「質素剛健」「自重自治」

Y. K.

今回の文化祭は、私が兵庫高校に入学して初めての文化祭でした。兵庫高校という所は「質素剛健」「自重自治」の精神を大切にしているところだと聞いていたし、実際に今回の文化祭で実感しました。

私はクラスの会長をしているのですが、自分が中心となってクラスをまとめることができるのかとても不安でした。しかし、さすが兵庫高校。一人一人が着々と準備を進めてくれました。

私は部活の都合で劇に参加することができず、副会長やクラスの皆に任せっぱなしになってしまいました。でも文句一つなく協力して、素敵な作品を作ってくれてすごく嬉しかったです。

この文化祭を作ってくださった部門長の皆さま、先生方、先輩方、クラスの皆さん、そして今回の文化祭に来てくださったお客様、本当にありがとうございました!!

来年の文化祭も楽しみです!

「幸せの五つ星」

I K

私たち5組はパイレーツ・オブ・カリビアンという題目で劇をさせて頂いたのですが、予想以上に客席が埋まり感激でした。「声が小さく聞こえにくかった」という感想も頂きましたが、それと同時に「楽しかった。面白かった」と言っていたので、私たちも頑張ったかがあります!

自分たちで作り上げていく劇は好き勝手できる面も多く、また悩まされる面もそれ以上に多かったです。それを乗り越え5組の結束力が強まったように思います。

クラスの皆。劇を成功させることが出来たのは、忙しい中皆が協力してくれたお陰です。本当にありがとうございます! 連絡の不手際が多くすみませんでした。迷惑をかけることも多くてうんざりしたと思いますが、それでも最後には皆の笑顔が見て本当に励みになりました! こんな変な会長ですが、できる限り楽しい学校生活を送れるようにフォローしていくのでよろしくお願いします。これからも全力で楽しんでいきましょう!!



「高校初の文化祭」

T. N.

クラスの会長となった自分は文化祭の連絡や準備で少しながら不安や心配だらけでした。けども意外とクラスの皆も協力してくれ入学してから初めてクラスで団結した所をみれたような気がします。「白雪姫」という劇の準備などにより困惑や不具合がいろいろとありながらも協力しクラスのおかげで楽しく出来ました。

白雪姫と魔女と王子の三役に力を入れた内容で特にモノマネが多い劇でした。劇の練習でもいつも以上の面白さで順調に進みました。

文化祭当日の出演の時白雪姫の衣装が行方不明という事態に見舞われ、気持ちが落ち着かないまま出演でした。けれど多少すべったところもありながらもそれも劇の面白みであり順位など関係なく大成功だと思います。

この文化祭を機に少しでもクラスの親交が深まったりクラスのみんなが六組であることがよかったですと思えば幸いです。

ちなみに自分はよかったですと思います。

3年間のスタート!

E. H.

兵庫高校生としての初めての文化祭。入学直後劇をすると聞いたときは驚いた。なにしろ出会ったばかりの人達とたった2週間で完成させなければならなかったからだ。会長として皆をまとめるのは大変だった。しかし僕達はこれから3年間共にするのだから始めは肝心だと思い、会長である僕が弱音をかくことは許されなかった。皆の協力もあり7組だけの「シンデレラ」が完成した。

文化祭当日、両日とも屋台や講堂部門等大いに楽しめた。そして一般祭での劇。予想していたより観客が多く嬉しかったがちゃんと笑ってくれるか不安だった。だが思ったよりウケて舞台は無事終了した。

この文化祭を通してクラスの皆をよく知り団結力を深めることができた。初め乗り気ではなかった劇だが、それらを企画運営してくださった実行委員の方々には感謝している。これからもこのような機会は何度もあるので皆で協力して良いものを作っていきたい。

今後の予定

- 5月 9日(水) 放課後一定期戦壮行会
- 10日(木) 春季定期戦 [神戸高校]
- 19日(土) 土曜教室①
- 25日(金) 中間考査(～30日まで)
PTA総会

- 6月 4日(月) 全校集会・短縮授業
- 8日(金) 代休(4月28日分)
- 13日(水) 午後一歌舞伎鑑賞
- 15日(金) 全校読書会
- 16日(土) 土曜教室②
- 21日(木) 生徒会長選挙
- 30日(土) 土曜教室③

行事三二解説

【その3】中間考査(ちゅうかんこうさ)

学期の中程で実施される定期考査。1学期は5月下旬、2学期は10月下旬に実施されるが、3学期はない。1学期中間は4日間(2、3年は5日間)で、1週間前から職員室は立ち入り禁止になり、授業の雰囲気も考査モードに切り替わる。時間割は教室掲示され、試験範囲は各科目によって発表の方法などは異なる。正当な理由なく受験しなかった場合は0点扱いとなるので、注意が必要。考査終了後2週間以内に「個人成績表」が手元に届く。

【その4】歌舞伎鑑賞会(かぶきかんしょうかい)

毎年6月中旬に実施されている、1年生だけが参加する文化行事。場所は中央区大倉山の神戸文化ホール(大ホール)。当日は午前中3限まで授業を受けた後、各自で移動して14時から約2時間の解説「歌舞伎への案内」+公演を鑑賞する。

本年は「平家女護島 俊寛 鬼界ヶ島の場」が予定されている。平家打倒を謀った罪で南海の孤島に流された主人公の姿を巧みに表現した作品で、世界に誇る日本の古典芸術を体感できる滅多にない機会。当日はじっくりと本物の舞台を楽しみましょう。

編集後記

あれよあれよという間にゴールデン・ウィークも過ぎ去り、いよいよ定期戦が目前に迫りました。春は2年連続の“雨”定期戦ですが、今年は晴れそうです。(あ～ヨカタ!)今回から生徒の原稿を中心に編集しています。協力御礼。

原稿送付メールアドレスは、以下のとおりです。

E-mail: hyogoo67@gmail.com